

# 「集団予防接種見直せ」

女児の事故で  
茨木市会追及

茨木市内の小学校五年の女児がインフルエンザワクチン接種後、重症になった問題で、十六日、茨木市議会では山下慶喜議員(社)が「危険で効果のない集団接種を見直すべきではないか」とたどした。

山下議員は、「効果がないも

のに三百万余円の予算を使っ

ているのは行政のあり方としてどうか」と追及。そして、「子供

の健康を第一に考えるべきだ。見直ししない限り、茨木市も共犯者ではないか。せめて接種を受けるかどうか、親の意向を聞くように改めるべきだ」と述べた。

に三百万余円の予算を使っているのは行政のあり方としてどうか」と追及。そして、「子供

の健康を第一に考えるべきだ。見直ししない限り、茨木市も共犯者ではないか。せめて接種を受けるかどうか、親の意向を聞くように改めるべきだ」と述べた。

に三百万余円の予算を使っ

ているのは行政のあり方として